



鳥取池田藩城代家老 倉吉荒尾家菩提寺

とう かん ざん まん しょう じ

透關山 満正寺

新墓地造成

区画 120×150 cm
都市型墓地区画

第一期公募限定8区画

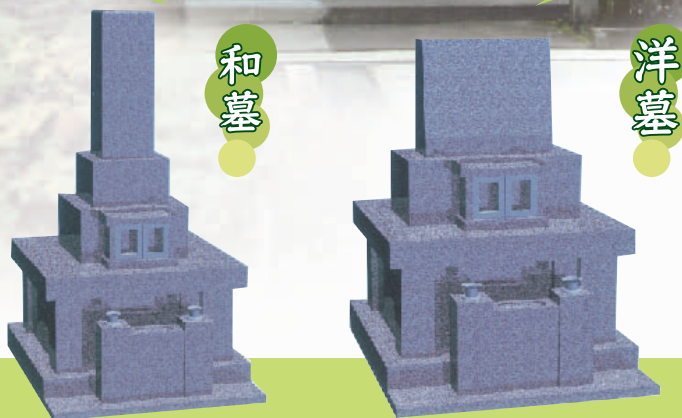
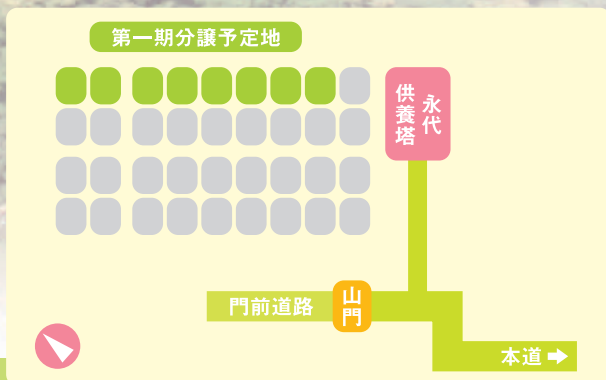
従来の180cm区画(一坪)も、随時受付けております。

漫画「遙かな町へ」序章舞台

打吹山の麓の木々に囲まれたやすらぎの地

町なかにながら、打吹山を背にいだかれ、
季節の木々の花々とともに、野鳥のさえずりが響く。
広さ約2,000坪のゆったりとした境内に、満正寺霊園があります。
境内ならびに霊園は平坦な土地に、
グランドデザインのコンセプトにより造営されています。
参拝時には、お車の駐車場にはじまり、
隣接の「ショッピングセンターめいりん」さんでお供え物やお花を購入して、
通路とスロープを充分にとってありますので、
本堂のご本尊様参拝後、水屋での準備から墓地参拝と、
無理なくできるような順路が用意されております。
お墓参りの皆様が落ち着いてゆっくりと、
ご先祖様と対話していただくことができます。

都市型モデル



指定業者

前田石材加工所

兼田石材(有)

石の安井

倉吉市和田86-6 0858-22-6067

倉吉市生田434 0858-28-1114

倉吉市越殿町1651 0858-22-2340

※写真はイメージです。

永代供養塔新墓地合同説明会

個人のお墓を持たずして
永代に納骨供養を致します。



9月24日(祝)
午後2時より満正寺本堂にて開催します

葬儀・お墓についてご不明な点がございましたら
この機会にお気軽にご相談ください。

多くの墓地の運営形態は、「家」を基準に定められていますが、現代では、非婚、離婚、ディングス、ライフスタイルなど多様化してきました。「家」という枠におさまらない諸事情を抱えた皆様にも、やがては訪れるであろう、終の住処としての「お墓」は、いまだ、社会的整備が十分とはいえません。

このような社会の変化に対応し、「死」を憂うことなく、安らぎの地を自らの意志で「終の住処」を決めて自分らしい永遠のよりどころを、多くの人達と共に、創りあげていく新しい形の永代供養墓(合祀墓)です。

永代供養墓の使用については、以前の宗派は問いませんが、今後の永代供養については、曹洞宗満正寺の典礼にて執り行います。

永代供養墓は、満正寺が責任を持って永代に供養し続けます。

※一言で「永代供養」と言いますが、お寺によって供養の形態(システム)が進みます。詳しくは、満正寺までお気軽にご相談下さい。

倉吉 荒尾志摩守菩提寺 曹洞宗 透關山 満正寺

満正寺は、元禄十二年(1699)夏、倉吉荒尾二代直就公の十七回忌の時に、三代秀就公が現在の地に開山創建されました。

現在も安置する「拈華微笑の釈迦本尊」と「阿難・迦葉の弟子脇持」は、江戸彫刻の最たるもので禅宗の風色を意識して作られたものです。

延命地藏尊像と倉吉荒尾家位牌群と墓所が倉吉市有形文化財に指定されています。



曹洞宗 透關山 満正寺

<http://www.manshouji.com>

鳥取県倉吉市鍛冶町1丁目2948 TEL.0858-22-3468

※ショッピングセンターめいりんの駐車場からお入り下さい。